

職員による自己評価

A環境面

- ・障害特性や学年に応じて単位分けを行なっている
- ・身体を動かす活動でも十分な広さを確保できている
- ・日によって職員が不足していると感じることがある

B児童への支援内容

- ・単位によって活動を分けて実施している
- ・個別、全体活動のレクリエーションや療育、行事を日々行なっている

C関係機関との連携

- ・必要に応じてケース会議などには参加し、区役所のケースワーカーや児童相談所にも都度連絡を入れている
- ・学校にも日々の様子や変化があった場合には確認、相談をしている

D保護者への説明責任・信頼関係

- ・コロナ禍で対面面談ができない場合は電話で実施している
- ・毎月通信、評価を作成してご報告している
- ・毎日 SNS で活動報告を行なっている
- ・連絡帳アプリを活用して、写真を使って毎日報告を行なっている

E非常対応

- ・年2回実施して、連絡帳や通信で親御さんへも実施状況をお伝えしている。
- ・マニュアル等のご契約時に渡しているが、その後再配布や更新を行っていない

保護者による評価

A環境面

- ・活動に十分な広さがある。

B児童への支援内容

- ・地域の子どもたちとの交流は特に望んでいない

C事業所からの情報発信

- ・SNS で毎日の活動が確認できる
- ・職員によって差があるように感じる
- ・保護者同士の連携、関わりを望んでいない

D非常対応

- ・非常災害対策、マニュアルがわからない

事業所内での分析

【共通点】

- ・豊富な支援活動
- ・SNS や連絡帳アプリで毎日活動を確認できる
- ・非常災害マニュアルの更新、再配布

【相違点】

- ・職員によって報告の内容に差がある

分析・検討してみて…

事業所の強み

- ・日々子供達を楽しみながら経験を増やせるようなレクリエーションや行事を実施している。
- ・個々の障害特性に応じた支援内容
- ・毎日 SNS、連絡帳アプリでの活動報告
- ・

事業所の改善点

- ・非常災害マニュアルの再配布
- ・職員の知識、報告内容の統一

事業所の改善への取り組み

職員個々の知識アップや報告の質を上げていくため、毎月研修を実施する。
非常災害対策については、内容更新して再配布する。

～自己評価を行っての事業所としての感想など～

ご家族のご意見を確認するだけでなく、職員個々に感じていることも確認できたため、事業所としての改善点を多く確認することができた。

事業所名 パレットハウス児童デイサービス天王町
担当者 坪庭 崇晃